

「技術委員会・第27回報告会」のご案内

主催：(一社)日本建築構造技術者協会
技術委員会

技術委員会では、毎年各部会の活動の成果がまとまった段階で技術報告会を開催しております。今回は、耐久設計部会から「LECCA2-Liteを用いた鉄筋コンクリート造建築物の耐久性評価」、性能設計部会から「JSCA耐震性能認証の技術的背景と狙い」と2部会から報告させていただきます。報告会は、現状の各部会の活動報告の場であるとともに、現在の活動に対して意見交換をする場としており、今後の活動に皆様の意見を反映させて技術委員会の活性化を図れると考えています。

多数の参加をお待ちしています。

記

■耐久設計部会

テーマ：「LECCA2-Liteを用いた鉄筋コンクリート造建築物の耐久性評価」

講演者：主査 成川将人、他

概要：耐久設計部会では、コンクリート構造物の長期性能シミュレーションプログラム『LECCA2-Lite』を用いて、主に補修後の建物寿命の評価およびその精度向上に取り組んでいます。今回の報告会では、『LECCA2-Lite』の機能についてデモンストレーションを交えて紹介するとともに、中性化や塩害が進行している建物の補修計画についてシミュレーションした結果について報告します。建設業界における低炭素社会の実現に向けた取り組みとして、既存ストックの活用は今後増々重要性を増していくと思われます。これに伴い、建物の耐久性評価の精度向上も、課題としてよりクローズアップされていくと思われます。今回の報告会を機に、鉄筋コンクリート造建築物の耐久性評価とその課題について、一緒に考えて頂けると幸いです。

■性能設計部会

テーマ：「JSCA耐震性能認証の技術的背景と狙い」

講演者：主査 貞許美和、他

概要：2026年7月より開始されたJSCA耐震性能認証制度は、2017年から2021年にかけて検討・整理されたJSCA性能設計の考え方を基礎に、建築物の耐震性能を社会に分かりやすく示すために創設された制度です。本報告会では、制度の背景にある技術的な考え方と創設の狙いを概説するとともに、制度の活用方法や、具体的な認証取得の流れ、実務上の留意点について紹介します。

日時：2026年11月16日(月) 14:00~17:00

会場：オンライン (Zoom ウェビナー)

参加費：会員1,000円、非会員2,000円

定員：オンライン400名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込締切：2026年11月6日(金) 17:00

構造士更新：JSCA建築構造士登録更新のための評価点申請中。

CPD制度：建築CPD情報提供制度対象講習会申請中

オンライン参加の場合、それぞれ所定の時間を聴講したとみなされた参加者が対象となります。確実に付与されるよう参加者自身でネット環境の事前確認を十分に、当日は余裕をもってアクセスし、切断等の障害が発生しないようにして下さい。

申込方法：デジタルチケット購入形式

ご自身の申込区分を確認の上、以下URLまたはQRコードから、該当する受講料分のデジタルチケット(※)を購入して下さい。

<https://27gijutsu.peatix.com>

